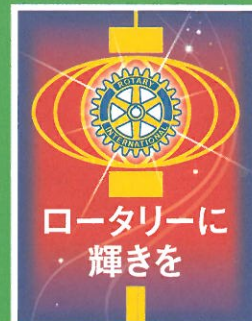


# KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-  
2015年度  
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C. 会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

## 国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

[2014年12月8日]

第1154回  
2014-2015年度 第17回  
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「我等の生業」 (ロータリーソング)

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

日曜日の12月7日(土)に行われたロータリー家族清掃活動にローターアクトを中心に多くの会員に参加していただきました。参加された皆様には、熊本市では今年の最低気温を記録した寒い中ご苦労様でした。

12月は「ロータリー家族月間」で、RI 第2720地区社会奉仕活動の一環として、毎年恒例の一斉清掃活動をロータリーとローターアクトの合同事業として開催されています。

午前9時に白川公園を出発し、総勢140人を6グループに分かれ、別々のルートで花畑公園まで約2時間の清掃活動でした。私は、第2グループ(15~6名)で上通りから熊本ホテルキャッスルの横を通り市役所前の電車通を經由して花畑公園まで、ごみはタバコの吸殻が主で、空き缶は5~6と少なく、思っていたよりキレイな印象でした。

今日は、「家族月間」と「出席」について話をしようと思っておりましたが、出席率が50%と低く、今日出席されている会員の皆さんは出席について良く理解されている方々ばかりなので「出席」の話は出席率の高いときにお話します。

「家族月間」Family Month

RI理事会はアジアベ2003-04 年度RI会長が家族の重要性を強調していることを認識し、12月を家族月間に指定した。ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地域社会へ献身を示すと共に、クラブおよび地区はロータリー家族委員会を設置し、適切な会員の退会防止プログラムの実施が推奨される。(「ロータリー情報集」より抜粋)

幹事報告 (山下 佳介 元会長)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①RYLA(ライラ)セミナー開催並びに動員願「語り合おう未来の夢」をテーマにRYLAセミナーが開催されます。

※RYLAとは「ロータリー青少年指導育成プログラム」の事です。次代を担うリーダーの育成をロータリーは支援しています。19歳~30歳までの会員企業の社員、ご子息、知人等でこれからの人生を前向きに考えている方のご参加をお待ちしております。

日時:平成27年2月22日(日)09:30~15:00

場所:「ホルトホール大分」3F「大会議室」

次ページに続く

卓話  
予定

12/15 「税務調査への心構え」アステア税理士法人 代表社員 千田 基史 氏

12/22 「年忘れ家族会」(於:ホテルキャッスル 地階) ※年次総会

12/29 例会取り止め(定款第6条第1節に基づき)

1/6(火)「熊本市域RC新春合同例会」12:30~14:00(於:ホテルキャッスル2F)

★1/5(月)→1/6(火)に例会変更

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

講演:「逆風は前進する力に変わる。」  
 (発想の転換で困難を乗り越える知恵)  
 (TBS「夢の扉」出演)  
 大分工業高等専門学校  
 都市・環境工学科 一宮一夫 教授  
 会費:無料

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本城東RC

1月5日(月)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本グリーンRC

1月5日(月)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本西稜RC

1月5日(月)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本東南RC

1月7日(水)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本菊南RC

1月8日(木)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本北RC

1月8日(木)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本西南RC

1月8日(木)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本RC

1月9日(金)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。

★熊本中央RC

1月9日(金)の例会は、新春合同例会のため、1月6日(火)12:30よりホテルキャッスルにて行います。



<例会取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、取りやめます。但し、いずれの例会も、サインMU受付は致しません。

[熊本東南RC] 12月24日(火)  
 [熊本北RC] 12月25日(水)

\* 但し、下記の例会はサインMU受付けは致しません。ご了承ください。

[熊本城東RC] 12月29日(月)  
 [熊本グリーンRC] 12月29日(月)  
 [熊本東RC] 12月30日(火)  
 [熊本東南RC] 12月31日(水)  
 [熊本菊南RC] 12月31日(水)  
 [熊本RC] 1月2日(金)  
 [熊本中央RC] 1月2日(金)

出席報告 (葉 高源 会員)

	会員総数	24名	出席率
12月8日	出席免除会員数	3名	57.14%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	12名	
11月24日	前回の出席会員数		休会
	メイクアップ数		
	修正出席会員数	15名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

①会員3分間スピーチ

報告者: 河島 一夫 会員



明日のゴルフは、多分小春日和の良い天気です。ご参加の方々は遅れないようによろしくお願ひします。夜は「もっとも」で忘年会です。クラブに入った頃のことですが、ある

日、土井口先生がお店にいられて、「ロータリークラブに入ってもらえないだろうか。三浦先生からの紹介で来ました。」と言われました。三浦先生の紹介ならば、断わるわけもいかず。承諾して、入会しました。私が入った頃は、45名程で、賑やかな会でした。最

近は、私が勧誘しても、ロータリーと聞くだけで断わる方が多くなりました。

何ともうしますか、ロータリーの入会の敷居が低くなった分、ロータリーという会に威厳がなくなったといいますが、「私も入れるのか、入っているのか」ということもなくなってきたように思えます。残念なことですね。

#### 会員3分間スピーチ

報告者: 栗山 義則 会員



#### スマイル (大友 利行 会員)

##### ●田中 純司 君

①「昨日のロータリー家族清掃活動へ参加の皆様、氷点下の最低気温の中、お疲れ様でした。」

②「今日は仙波会員の卓話です。よろしくお願ひします。」

##### ●中島 光司 君

「今日は寒いですね。明日のゴルフはどうなるのでしょうか？今日の仙波会員の卓話楽しみです。仙波会員より“右手のゴルフ”というレッスン本を頂きました。明日のゴルフに活かしたら良いのですが、今晚一夜づけで勉強します。」

##### ●荒木 一之 君

「今日の卓話者仙波会員に心から感謝します。」

##### ●葉 高源 君、栗山 義則 君、長野 義文 君 大友 利行 君

「寒い毎日で風邪の方もいらっしゃるでしょう。用心へのスマイルです。仙波会員の卓話楽しみです。」

### 3. 例会プログラム

卓話者: 仙波 洋八 会員

演 題: 『「遺言」としての一言』

ロータリーに加えて頂き、26年になろうとしています。いろんな意味でそろそろ定年を迎える時期となりました。そこで今言っておきたいことを述べさせていただきます。遺言みたいなものです。

近頃、例会出席者が少なくなっています。先週は9名の出席でした。卓話をお願いした、木村初地区財団委員長が話し始めて時の人数は7人でした。



これはいかなる事情であろうか大変な、あってはならないことです。たまたま所要と重なった人が多かった為でしたが、それにしても失態を犯してしまいました。

私は出席は義務だと言う言葉が嫌いです。欠席は堂々とやってもかまわないと思っています。自からの事業がうまくいく事が第一で、自分の生活だけでなく従業員の生活を支える責任があります。

しかし、仕事が忙しい、他の用件と重なったなどの理由は誰にでもあることです。1回ぐらい休んでもかまわないと思って休んでしまうと、クラブの例会など休みグセを起こさせるには誠に都合のいい組織ですから、また休んでしまいます。人間誰しも持っている習性みたいなものでしょうから咎めだてをしようとは思いません。ここで言いたいのはお客を招いておきながら、そのことを知らなかったとか、知っていても特別に何も考えなかったという感覚が生まれてやしないかということです。

「集團の規律は低い所に定着する」という言葉があります。私はロータリークラブというはおおらかな、信頼を基本とした組織であったから100年以上も続いたと思っています。

日本における生まれと育ち、構成メンバーなどを考えて見ると、このように思えてなりません。長い歴史を辿る中で事業家としての責任感や専門職としての自信や誇りが大きな網を編むようにして太く結ばれ社会的評価を得たり、存在感を生んで来たものと思います。

「ロータリーは社交クラブである」との社会的位置づけを甘んじて受け入れている背景には、改めて職業とは何か、などという教育など受けなくても分かっている。自分達が社会をリードしているのだという自負や矜持があって、その上に立って互いだ交歓を深めて来たのではないかと思っています。

日本のロータリーが生まれた1920年(大正9年)福島三十次 米山梅吉という優れた先駆者達がメンバーを選定していた頃は間違いなくエリートの集團であったはず。その歴史伝統を受け

継いで来ている姿を見て、憧れを持った人達がロータリーを支えて来たのではない。26年前私がお誘いを受けた頃も、その雰囲気がありました。だから私は感激を覚えたのです。

「入って学び、出て奉仕せよ」と学んでいますが入りて何を学んでもらおうとしているのか。「より多く奉仕する者は、より多く得られる」と同じようなことは、日本では昔から親が子供に言って聞かせている言葉です。今では経営コンサルタントが語る常套句となっています。職業奉仕(個人奉仕)の理念も、人を引きつけるだけの魅力を持つものであるか否か疑問に思います。一方ロータリーの友11月号(P17 MY ROAD TO ROTARY 臼杵RC 丸岡伸比古)の記事を読みながら考えさせられるものがあります。前年度R1会長の言葉では、簡単に言えば“集まる人は皆んな集まれ”と呼びかけています。職業奉仕だとか、職業分類など触れる言葉はあまり出て来ません。一方全く関係のない本の話ですが「プロ野球 名人たちの証言」二宮清純(講談社)に出てくる王貞治さんが小久保全日本監督に関して語っている文書(別紙コピー参照)を、私は多くのロータリアンに読んでもらいたいと思っています。

ロータリーはこれから益々大衆化していくと思われませんが、ガラパゴスと揶揄される日本のロータリー精神を守って行くのか、一人でも多くの人に参加してもらい規模の拡大を目指すのか、これからの人達が選択することです。いずれにせよ特徴を持つ団体、魅力を感じる団体とならなければ人は集まって来ません。

このような事を考えながら、会員増強や出席問題について、今一度真剣に討論して頂きたい。

長年ロータリーにお世話になって来て、考えることですが、ロータリーは塾であってはいけな、例えるならば学校であってほしい。塾には同窓会が生まれません。学校にはどこにでも同窓会が生まれ、長い間交流が続けられ独特な存在感を持っている。何故か?。学校では運動会があり、学芸会があり、部活があり、家庭科の授業さえある。給食も楽しい思い出に残る。即ち、人との交流を通じて愛着が生まれ帰属意識が生まれる。私は1,000回以上例会に出ています。だから愛着が生まれ、去り難いものを感じます。それは職業奉仕やポールハリスの人柄や発展の歴史を学んだからではありません。会員の皆さんや他クラブの多くの方々との交流を通して去り難い感情が心の中に在るからです。せっかく集まった仲間ですからお互いに気配りして励ましたり、祝ったり、遊んだり、旅をしたりしながら人間的なふれ合いを深めることも大切な「学び」だろうと考えています。基本的にはいい人が集まっているのだから、いい思い出を残す能力を持った集団であることは間違いありません。期待しています。

#### 4. 閉会・点鐘

#### 第3回親睦ゴルフ会報告 ゴルフ世話人 河島 一夫

予定通りの時間でスタートしました。まだフェアウェイやグリーンは霜が降りていて、グリーン上では、パターでころがすとボールに霜がからみつくといったコンディションでした。4ホール目くらいからやっと霜がとけだしたようでした。お昼からは気温も上がりゴルフ日和といった感じでした。優勝は、ぶっちぎりで中島会員の優勝、二位はハンディ0の長野会員で、他は団栗の背比バ、仙波会員に言わせると、「いっちゃん、上達せんなー、山河組は」とのこと、その通りでした。今回も北クラブの方が加わってのコンペでした。次回は、桜の春の訪れが伺えるようになったころ行いたいと思っています。

#### 2014~15年度第3回熊本グリーンR.C. ゴルフコンペ

日時 2014年12月9日(火) 場所:熊本中央CC スタート時8時42分スタート

参加者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	新HD
中島光司	43	43	86	8	78	1	6
田中純司	65	58	123	23	100	6	
上田観一	59	68	127	33	94	5	
倉田榮喜	75	73	148	40	108	8	
中島三千代	58	63	121	33	88	3	30
白石正英	-	55	-	22	-		
長野義文	43	45	88	0	88	2	0
山下隆生	60	60	120	22	100	7	
河島一夫	62	57	119	25	94	4	

ニアピンOUT	NO3	長野	NOT	中島
ニアピンIN	NO12	河島	NO16	中島
ドラコンOUT	NO	中島三千代		
ドラコンIN	NO	河島		

